

## 令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	18-	17
会計	款	項
一般	10	5 1

事業名	文化施設整備費
政策	6 人生を豊かにするために
施策	6-1 生涯学習の推進

## 1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	利用者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	文化振興の拠点となる施設の整備・充実を図る
事業内容		総合文化センター等施設の老朽化により、軽微な修繕では対応が難しいものが多くなっていることから、効率的かつ計画的に改修工事等を行う。		

## 2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						

  

		令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (予算)
全体事業費 (千円)		31,946	65,593	53,374
財源内訳	うち一般財源	46	65,593	2,074

## 3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善&lt;※主管課長記入&gt;

## (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町開きの必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	III 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

## (2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。	(3)取組の課題	施設の老朽化の状況により、長期保全計画の見直しを適宜行う必要があるが、改修等内容によっては財源確保が困難となるケースが想定される
②R6年度に実施した取り組み	総合文化センターに係る舞台機構改修工事(第3期)を実施、また付属棟の屋根防水工事を実施。	(4)今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設改修にかかる経費の財源検討を進める。施設の適正な維持管理に努める。